

社団法人 園芸いばらき振興協会

[法人の概要]

平成16年7月1日現在

代表者名	齋藤和夫		所管部(局)課	農林水産部 園芸流通課	
所在地	茨城県水戸市笠原町978番26		電話番号	029-301-1115	
ホームページURL	www.engei-ibaraki.or.jp		E-mailアドレス	tatihara@engei-ibaraki.or.jp	
資本金(基本財産)	0千円		設立年月日	平成7年7月19日	
主な出資者	出資順位	出資者名	出資額	出資比率	
	1		千円	#DIV/0! %	
	2		千円	#DIV/0! %	
	3		千円	#DIV/0! %	
	4		千円	#DIV/0! %	
	5		千円	#DIV/0! %	
	その他	団体	千円	#DIV/0! %	
設 立 目 的	園芸生産組織の整備強化,生産技術の向上,経営基盤の強化及び安定化並びに流通の改善を図るとともに,園芸農家等から排出される使用済農業用プラスチックの適正処理の啓蒙,指導,円滑な回収及び中間処理に関すること並びに園芸作物の種苗の生産,配布及び優良品種の普及を行い,園芸農家の健全な発展と農村環境の保全に寄与することを目的に設立した。				

[事業の概要]

事業名	平成16年度事業費	内 容
事業1 園芸組織強化対策事業	24,340千円	生産,販売面での組織力の強化を図るため,品目別協議会を設立し,任意組合や個人出荷者を含めた研修会等の開催,情報紙の発行,各種団体への表彰事業及び流通対策として野菜消費宣伝のため野菜セミナー等を開催し消費拡大対策を図る。
事業2 資材リサイクル事業	151,127千円	園芸農家等から排出される使用済み農業用プラスチックの適正処理の啓蒙,指導,円滑な回収及び中間処理を行い農村環境の保全と環境と調和した園芸農業を進める。
事業3 園芸種苗事業	26,045千円	野菜,花卉等の優良種苗及を安定的に生産,供給し園芸産地の育成及び維持発展を図る。

#

7月1日現在の人数	平成14年			平成15年			平成16年		
	県派遣	県OB		県派遣	県OB		県派遣	県OB	
役員	常勤理事	1	1	1	1	1	1	1	1
	非常勤理事	19		19		19		19	
	常勤監事								
	非常勤監事	3		3		3		3	
	計	23	0	1	23	0	1	23	0
職員	管理職	5	4	5	3	1	5	4	
	一般職	6		6		1	9		2
	臨時職員	2		3			5		
	嘱託職員	2		1		1	2		2
	計	15		15	3	3	21	4	4
当期常勤職員 の年齢構成	20代以下	30代	40代	50代以上	合計	平均年齢	平均勤続年数		
		4	2	8	14	47歳9月	1年 3月		

[収支の状況]

社団法人 園芸いばらき振興協会

(単位:千円)

区 分		平成13年度	平成14年度	平成15年度
収 支 の 状 況	収入合計	294,856	277,125	346,828
	事業収入	278,637	260,500	329,815
	事業外収入	16,219	16,625	17,013
	支出合計	319,020	288,630	351,689
	事業支出	291,943	261,477	324,174
	事業外支出	27,077	27,153	27,515
	うち管理費	141,017	118,506	110,975
	うち人件費	83,601	83,315	75,616
	当期収支差額	-24,164	-11,505	-4,861
	正味財産増加額	8,502	61,790	102,967
	正味財産減少額	8,498	17,453	164,603
	当期正味財産増減額	-24,160	32,832	-66,497
	前期繰越正味財産	65,101	98,767	131,599
期末正味財産	40,941	131,599	65,102	
財 産 の 状 況	資産	760,709	1,030,595	917,311
	流動資産	672,596	919,372	817,079
	固定資産	88,113	111,223	100,232
	負債	661,942	898,996	852,210
	流動負債	649,821	878,914	56,239
	うち短期借入金			0
	固定負債	12,121	20,082	795,971
	うち長期借入金	0		0
正味財産	98,767	131,599	65,101	

[財的関与の状況]

(単位:千円)

区 分		平成13年度	平成14年度	平成15年度
財 的 関 与 状 況	補助金	107,086	112,343	104,475
	委託金	12,232	7,372	7,443
	貸付金			
	計	119,318	119,715	111,918
	財政的関与の割合(%)	40%	43%	32%
	損失補償・債務保証			

[平成15年度の補助金等の目的・内容等]

支 出 項 目	目 的 ・ 内 容 ・ 効 果
補助金	
委託金	
貸付金	

[評点集計]

評価の視点	評価項目数	評点	満点	得点率
計画性	4	3	8	37.5%
目的適合性	5	5	14	35.7%
組織運営の適正性	4	4	8	50.0%
健全性	11	22	40	55.0%
効率性	8	17	28	60.7%
合計	32	51	98	52.0%

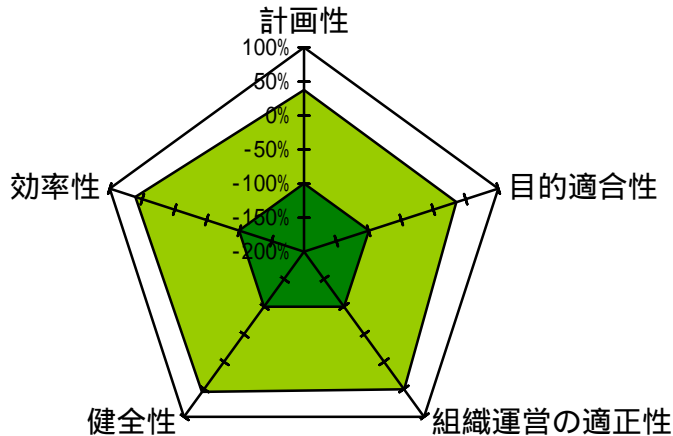
公益法人会計用

社団法人 園芸いばらき振興協会

警戒指標

正味財産増減額

経営評価レーダーチャート



(評価の視点)

計画性	経営目的、経営方針が各種計画に反映され、計画・実行・見直しが行われているか
目的適合性	法人が行っている事業と当初の設立目的が適合しているか
組織運営の適正性	組織、人事、財務等の内部管理体制が適切に整備・運用され、かつ情報公開による透明性の確保が適切か
健全性	法人の財務体質が健全であるか、また、各事業の採算性がとれているか
効率性	組織の管理運営上における人的・物的な経営資源が有効活用されているか

各評価項目については、「出資法人等経営評価指標及び評価基準等」を参照

[総合評価]

取組みを強化すべき視点	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; text-align: center;">計画性</div> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 10px; text-align: center;">目的適合性</div> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 10px; text-align: center;">組織運営の適正性</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; text-align: center;">健全性</div> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 10px; text-align: center;">効率性</div> </div>
総合的所見等	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; text-align: center;">概ね良好</div> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 10px; text-align: center;">改善の余地がある</div> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 10px; text-align: center;">緊急の改善措置が必要</div> </div> <p>平成15年度経営評価結果を踏まえ、野菜価格補償事業に係る受益者負担制度を導入したことは評価できる。今後とも、構成員である市町村等の適切な負担について随時見直しを図られたい。また、(社)茨城県穀物改良協会の園芸種苗部門との統合効果が発揮されるよう一層の業務の効率化に努められたい。</p>
総合的所見等に係る対応	<p>今後とも、構成員である市町村等の適切な負担について随時見直しを図るとともに、今年度新たに協会の業務となった園芸種苗部門についても、統合効果が発揮されるよう指導する。</p>

< 社団法人 園芸いばらき振興協会 から県民のみなさまへ >

園芸いばらき振興協会は、県の園芸振興基本方針に則し、任意組合を巻き込んだ県域の組織づくりをすすめながら、安全・安心な園芸農産物づくりの推進や茨城県産のPRを行う「いばらき農産物ネットカタログ」の活用等の支援活動及び野菜価格安定事業の実施や農業用使用済みプラスチックのリサイクルを進めています。又、16年度から園芸種苗の生産、供給対策に取り組み「茨城かがやきプラグ」を活用した園芸産地作りに寄与しています。

平成17年2月 会長 齋藤和夫

[法人の自己評価(経営概況, 経営上の課題, 対策等)]

計画性	目的適合性	組織運営の適正性	健全性	効率性
年次事業計画については、県の園芸振興計画を指標に事業計画を策定し事業を進めている。経営基本計画に基づいた中長期経営計画は10月までに策定する。	県の園芸振興施策との整合をはかりながら、行政及び団体と一体となり、目的達成に向け努力する。	派遣職員中心の組織であるため、派遣職員の確保や事業展開では、継続性の確保等が課題である。	会員からの会費負担額の減少や補助金依存度が高い事が課題である。	限られた人員なので効率的に事業を展開する。また、経費の削減等も努力する。
今後の事業展開の方向	本県の園芸は、生産・販売面での組織力の強化、品質の向上、本県産のイメージアップ等が課題である。このため、引き続き県域での生産・出荷組織づくりを進めながらの、生産技術の向上及流通改善等の事業を展開する。また、野菜価格安定事業や農業用プラスチックの適正処理及び園芸種苗事業は、園芸振興と密接な関係があるので更に園芸農家への啓蒙を図る。			

[法人を担当する課の意見]

計画性	目的適合性	組織運営の適正性	健全性	効率性
県では、生産者や関係機関と一体となって本県農業の改革に取り組んでいることから、早期に中長期計画を策定する必要がある。	県で策定した「茨城農業改革大綱」との整合を図りながら、事業の執行を進めて行く必要がある。	派遣職員中心の組織であるため、派遣職員の理解を得ながら、適正な人員確保に努めていく必要がある。	受益者である会員への応分の負担を求めるとともに、効率的な事業の執行に努めていく必要がある。	引き続き、経費の削減及び事業の効率的な執行に努めていく必要がある。
第三次行財政改革大綱に係る取組状況	推進事項		取組み状況	
	(社)茨城県穀物改良協会の園芸部門(種苗)を(社)園芸いばらき振興協会へ平成16年度中に移管する。		平成16年4月1日をもって移管完了。	
法人担当課の意見	<p>・前年度までの経営評価結果を踏まえ、平成16年度から野菜価格補償事業に係る経費について受益者に応分の負担を求めるとともに、職員の1名増による経理部門の強化を図っており、今後は、効率的かつ適正な協会運営に努めていく必要がある。</p> <p>・協会の中長期計画策定にあたっては、利用者ニーズを把握するとともに、県で策定した「茨城農業改革大綱」との整合を図った行く必要がある。</p> <p>・(社)茨城県穀物改良協会の園芸部門(種苗)の当協会への移管については、平成16年4月1日に完了しており、今後はその円滑な運営に努めていく必要がある。</p>			